平成30年度　仙台西高等学校　志教育全体計画

校　　訓

英知（Wisdom）　敬愛（Warmth）　自律（Will）

生徒の実態

・明朗快活で素直である。
・部活動やボランティア活動が活発で、その中で主体的な行動ができる。
・学校生活への満足度は高いが、将来への高い志と学習への積極的な取り組みが望まれる。

教育目標

1　知を愛し、豊かな創造性と柔軟な思考力をそなえた視野の広い人間を育てる。

2　人を愛し、自然との親しみをとおして生きる力を養い、能動的で魅力あふれる人間を育てる。

3　己を愛し、自立的な生活態度を育てるとともに、他と良く強調し、責任感の強い人間を育てる。

保護者・地域の願い

・意欲的に学習や特別活動に取り組む生徒を育てる。
・積極的に地域との関わりを持ち、自主的に行動できる生徒を育てる。
・交通安全や防災に対する高い意識を持ち、行動できる生徒を育てる。

教師の願い

・「文武両道」を実現し、主体的な学習や自律的な行動ができる生徒の育成を図る。
・人や社会と関わる中で将来への夢と志を持ち社会貢献できる生徒の育成を図る。

今年度の重点施策

◎人生を拓く生きる力の涵養…自主的な学習と部活動や特別活動の充実による一つ上の文武両道
◎心豊かで逞しい人間の育成…マナーアップ運動の実践と思いやりあふれる望ましい人間関係の構築
◎自己の人生設計の確立…「西陵タイム」の推進による自己目標の設定と希望進路実現への取り組み

学習習慣の確立と学力の向上

・ベル着の徹底と授業への集中
・シラバスを活用した計画的な学習による理解度の向上
・家庭学習の習慣化

進路指導の充実

・キャリア教育「西陵タイム」の充実
・長期休業や土曜の講習を充実させ、確かな学力による進路希望の実現を図る
・講話やｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ等、情報の有効活用

基本的生活習慣の確立

・「マナーアップ運動」の実践
・時間厳守の意識を高め、遅刻者の減少を図る
・清掃や整理整頓による学習環境の整備

重　点　指　導　事　項

人と「かかわる」

・インターンシップや専門学校体験実習、清掃活動やボランティア活動などを通して、自己理解を深化させ、コミュニケーション能力を高める。

よりよい生き方を「もとめる」

・自ら学ぶ学習態度を養い、基礎基本の定着と課題解決能力の醸成を図る。
・自分探しと広い視野での進路選択に意欲的に取り組み、自己実現に向かう。

社会での役割を「はたす」

・個々に社会的役割を自覚させる。
・職場体験や各種の講話を通じて勤労観や勤労意欲を育む。
・職業人の権利･義務･責任を理解する。

各教育活動における取り組みの観点

各教科	・社会や職業生活・学問内容について理解を深め、社会生活に必要な教科学力をつけると共に、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を養う。 ・主体的に家庭学習に取り組む態度を養う。
道徳	・教育活動全体を通じて、自己を見つめ、他者を尊重しながら、自己の在り方生き方を主体的に探求し、自己実現を目指した実践力を育てる。
総合的な学習の時間	・**「西陵タイム」**…自己の進路に対する課題を見つけて、自ら考え、問題解決や探求活動に主体的に取り組む態度を育てる。 ・小論文学習を通じて論理的思考を身につけ、社会的事象を理解する。
特活	・学校の集団生活を通して､集団への所属感を深め、コミュニケーション能力を高める。
他	・進路分析会を充実させるとともに、個々にきめ細かくｷｬﾘｱｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞを実施できる体制を整える。

各学年の「西陵タイム」の取り組み内容

1年	「進路ノートⅠ」①進路目標を立てる ②自分を知る　③社会を知る（働く意味） ④学問・職業を知る →「科目選択」（文理選択）、 ⑤進路目標の設定　⑥人生設計を立てる →「キャリアプラン」作成
2年	「進路ノートⅡ」①自己理解　②進路目標確認 ③科目選択　④職業観育成　⑤進路体験学習 （職場・大学インターンシップ、専門学校体験実習） ⑥進路実現に向けた具体的な目標 （受験の仕組み・内容・科目・偏差値等の調べ学習） ⑦進路意識の育成　→「志望理由書」の作成
3年	「進路研究」①進路目標再確認　②自己理解（評定） ③進路実現のための能力・態度の錬磨 →進路実現への計画と模試・課外講習への参加 ④小論文・面接の個別指導 ⑤進路先訪問（職場訪問、ｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽ等） ⑥進路実現への実践→主体的な進路課題学習

家庭との連携

・三者面談や教育相談の充実
・学年保護者会や西陵祭を通じてＰＴＡとの連携を図る
・一声運動や通学路での交通安全指導への協力

地域・中学・大学・専門学校・企業との協働

・清掃活動・ボランティア活動
・中高連携・高大連携事業や防災教育、出張講義
・インターンシップや専門学校体験実習